

# 商工会成長プラン '22-26

令和4年3月



秋田県商工会連合会・21商工会

# はじめに



## 「創生」から「成長」へ

### ～ともに挑み続ける商工会を目指して～

県内の21商工会と秋田県商工会連合会は、平成29年度から、10年先を見据えて商工会のあるべき姿を目指す「商工会創生プラン」を推進してきました。この「創生プラン」は、県内全ての商工会と県連合会が共通の目標に向かって一丸となって取り組む全国初の試みとして、内外から大きな御支援と御協力を得て5年間の計画を終了することができました。

その実績を踏まえ、県内21商工会と県連合会では、次の5年計画となる「商工会成長プラン'22-26」を策定いたしました。

このプランの策定に当たって10年先を展望すれば、日本経済はデジタル技術の急速な進展や二酸化炭素排出削減、アフターコロナなど、これまで経験したことのない大きな変化が想定されます。このような変化、時代の趨勢をしっかりと見極め、乗り越えていくため、「変化に対応し確かなビジョンと実行力で地域と事業者とともに挑み続ける商工会」を旗印に掲げ、県内21商工会と県連合会が一体となって推進することとしました。

このプランの構成は、全県商工会地域が一斉に取り組むことで相乗効果や効率性を追求する「3つの共通戦略」と、地域の実態を踏まえて各商工会が創意工夫し取り組む「独自戦略」から成り立っており、特に各商工会の「独自戦略」が県内各地で動き出すことによって秋田県経済に大きなインパクトを与えるものと大いに期待されるところです。

その一方で、「独自戦略」の実現に向けては商工会の活動だけではおのずと限界もあります。そのようなときには、地域内の「政治」「行政」「産業界」が一つになって将来のグランドデザインを議論し、誰がいつまで何をするのかを明確にすることが成功の鍵となります。また、全国商工会連合会や各都道府県連合会の全国ネットワークの活用、1次産業団体や大企業などとの多様な連携の視点も重要となります。

国、県、市町村はじめ関係各位におかれましては、このプランの趣旨を御理解いただくとともに、地域の「成長」へつなげるために、商工会活動に対する格別の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

「成長プラン」という名称には、創り出されて芽が出る「創生」から、双葉を出し、花を咲かせ、実をつけていくプロセスである「成長」へつなげていくという意味を込めています。私ども県内21商工会と県連合会は、地域の新しい可能性を切り拓くため、前例にとらわれず様々なことに挑み続け、5年後の「成長」を実現してまいります。

令和4年3月

秋田県商工会連合会

会長 大森 三四郎

# 目 次

## 第1章 プランの基本的な考え方 ..... 01～06

- 1 プランの意義と役割
- 2 プラン策定に当たっての基本認識
- 3 プラン推進の基本姿勢
- 4 プランの進行管理
- 5 プランの推進期間

## 第2章 目指す姿と共通戦略 ..... 07～10

- 1 10年先を見据えた商工会の目指す姿
- 2 商工会の目指す姿の実現に向けた共通戦略

## 第3章 アクションプログラム

- 1 プログラムの概要 ..... 12
- 2 秋田県商工会連合会アクションプログラム ..... 13～17
- 3 21商工会アクションプログラム ..... 18～61